第 18 回全国小学生タグラグビー大会愛媛県予選　実施要項

目　　的　全国各地の小学生がタグラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。

主　　催　(公財)日本ラグビーフットボール協会

主　　管　各地域ラグビーフットボール協会、愛媛県ラグビーフットボール協会

後　　援　スポーツ庁、朝日新聞社

協　　賛　サントリーホールディングス株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社 BLK JAPAN

日　　時　令和３年１２月１９日（日）　９：００～１６：００予定

会　　場　ビバ・スポルティアＳＡＩＪＯ（西条市河原津新田甲１５７番地）

競技規則　(公財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。
※　人数は４人制、コートの広さは横１４ｍ×縦２０ｍ程度（インゴール５ｍ程度）とし、主催者が決定する。

参 加 費　１名２００円（当日，受付時に徴収。※うち保険料１名１００円）

申込方法　参加希望チームは，１２/９（木）までに別紙申込み用紙を電子メールにより提出してください。　送信先:takemoto-hidek@esnet.ed.jp(松山市内の小学校はミライムでも可。)

組合せ等　参加チーム数及び府県予選の順位を元に実行委員会において試合組合せ等を決定し、後日出場チーム代表者宛に通知

競技方法　プール戦とトーナメント戦の併用を基本とするが、参加チーム数により決定する。

代表者会議　大会当日、開会式前に行う。事前の問い合わせは、上記、メールアドレスへ行う。

参加資格　（１）小学生 4～6 年生(日本の学期制による)で編成した 1 チーム 6～8 人、学年の編成内容は問わない。
（２）原則、単一小学校の参加とする。但し、タグラグビー普及の地域差等により単一小学校でチームが組めない場合は、各都道府県の判断で出来るだけ多くの小学生が参加できるよう参加資格の調整を可とする。

（３）参加チームは成人２名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。
（４）帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。
但し、予選大会において帯同コーチが複数のチームを兼任する事は構わない。

罰　　則　大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反・スポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。

安全対策　（１）試合中の傷害について、当日の応急処置は主管団体が施すが、事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。
（２）大会期間中の保険は主催者（JRFU）でまとめて加入する。
（３）コロナ対策に関しては、参加団体・参加者が別紙に定める内容を遵守すること。

健康管理　（１）大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意し、体調が悪い場合は無理に参加することが無いようにする。
（２）試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。

肖 像 権　大会出場選手の肖像権は主催者にあるものとする。
※ 公式ウェブサイト内の掲出や、次年度以降の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある。

表　　彰　（１）１位～３位チームを表彰する。
（２）１位～３位チームは、四国ブロック大会〔1/22㈯高知県春野運動公園〕の出場権を得る。

そ の 他　（１）大会で使用するタグは選手個人のものを使用する。試合用タグボールは主管団体が用意する。
※　タグは日本協会規定サイズ（50mm×375mm）とし、主催者が不適切と判断した場合は本部から貸出を行う。
（２）各チーム帯同コーチ１名は、他のチーム同士の試合のアシスタントレフリーが務められること。
（３）今大会当日は会場入場者の制限を行う。別途出場チームに通知する。
（４）新型コロナウイルス感染拡大状況によって、大会開催有無を含め、大会規模縮小など、制限を行うことがある。

問い合わせ先　愛媛県ラグビーフットボール協会
竹本　英貴　　松山市余戸中 4-11-1　松山市立さくら小学校
TEL 089-973-6686　　FAX 089-971-9913
takemoto-hidek@esnet.ed.jp